

岩盤河川を活かした多自然川づくり

In有田川



大分県日田土木事務所
主任 田中裕輝

■ 事業概要_浸水被害状況



平成24年7月3日、14日では至るところで越水し、有田川の沿川で浸水被害が発生



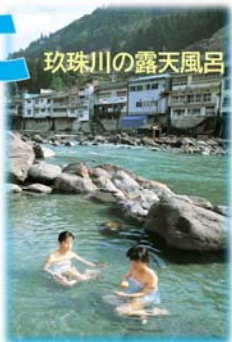
■ 事業概要_発表箇所の紹介

日本のおんせん県おおいた 味力も満載



水郷ひた

玖珠川の露天風呂



■ 施工区間の概要



■ 改修の方針_基本事項



● 事業着手前 多自然川づくりアドバイザー制度を活用

河道計画 (岩掘削) 岩河床における河道掘削は、スライドダウンをそれほど意識する必要はない。中央部 (低水路) を掘り下げるイメージ。

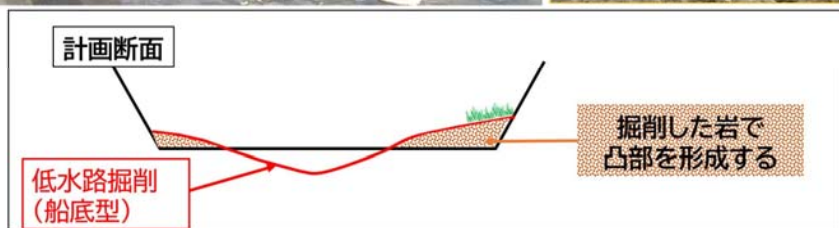


■ 改修の方針_計画編



● 具体的に岩盤河床で多自然川づくりを行うには・・・

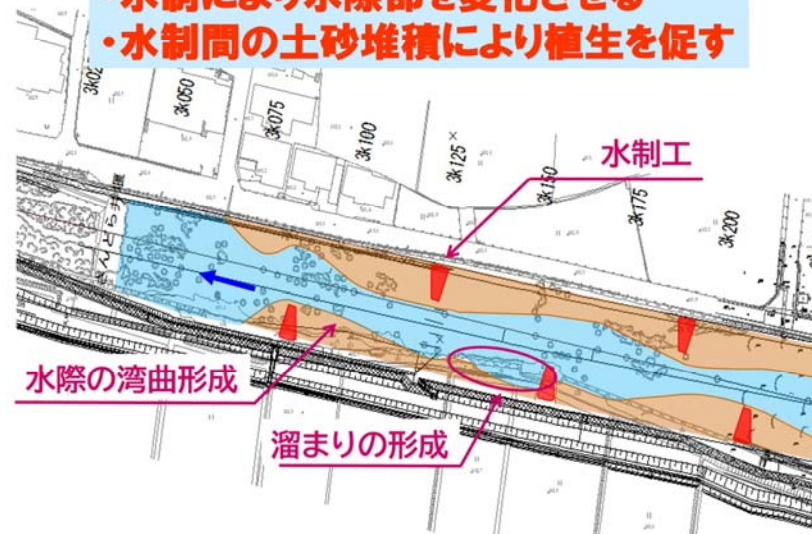
- 掘削した岩材料で起伏を付け埋め戻す
- 凸部で水制の役割を持たせる



■ 河道掘削の工夫_計画編



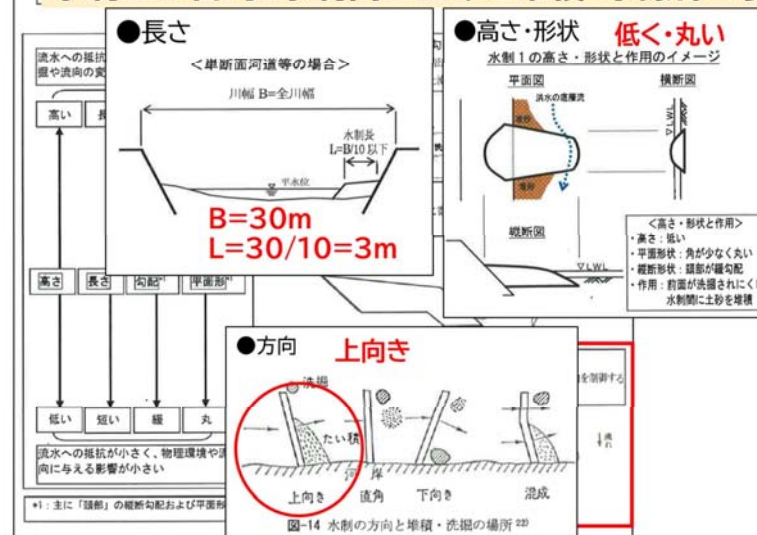
- 水制により水際部を変化させる
- 水制間の土砂堆積により植生を促す



■ 河道掘削の工夫_設計編



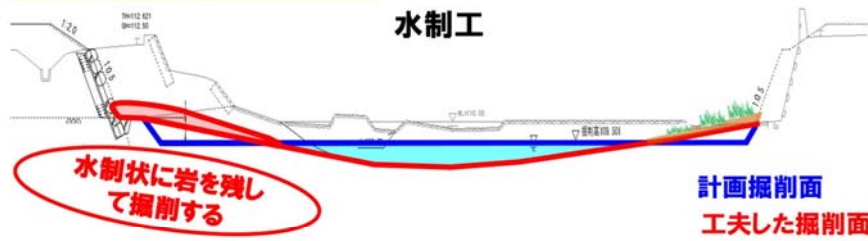
水制工の目的: 水制間に土砂を堆積・水際部の変化



河道掘削の工夫_施工編→施工変



●実際の施工では・・・



- ・最初から凹凸を出すように岩盤掘削を行う
- ・水制状になるように掘削を行う



施工者の提案！
掘って埋めるぐれえなら
最初から凸凹するように掘るばい！
岩を残せばよかね？

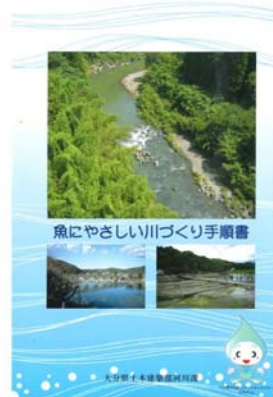
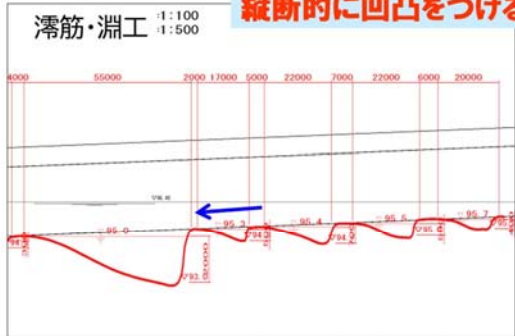
施工状況



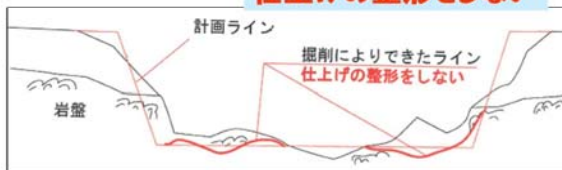
河道掘削の工夫_施工編→施工変



縦断的に凹凸をつける



仕上げの整形をしない



施工状況



施工者との現地勉強会



川づくり現地研修会



■ 施工後の効果



■ 施工後の効果



多様な水際部の形成



- ・流速の多様性
- ・瀬と淵の連続性

■ 施工後の効果



周囲に馴染んだ景観



- ・水際線の変化
- ・水際植生の連続

■ 施工後の効果



施工直後

現在



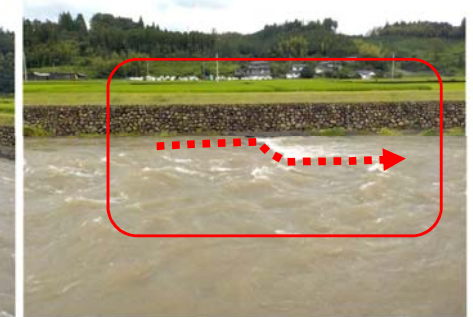
■ 施工後の効果



※出水状況



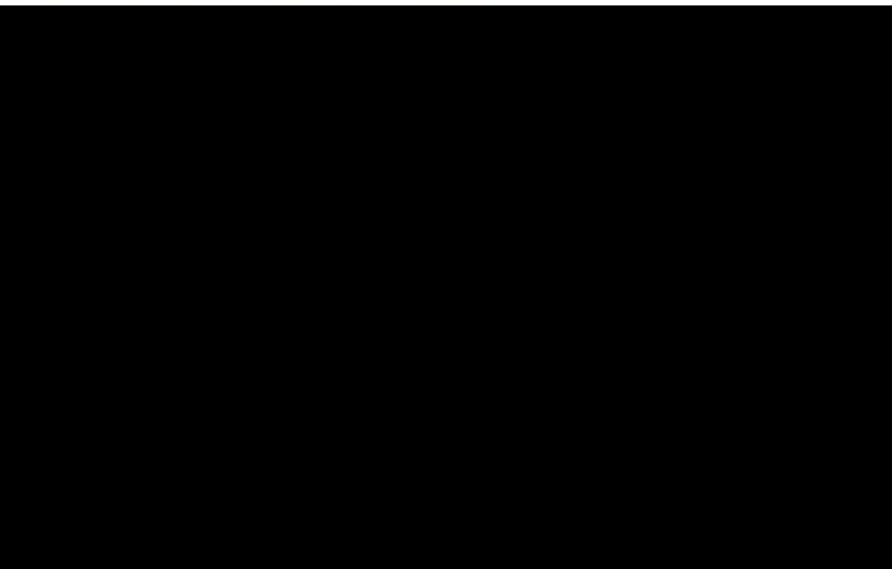
流向・流速の変化



※R1.8.28出水時

- ・寄州の形成
- ・滞筋・水深の変化

■ 施工後の効果



■ まとめ



① 周辺環境への調和

- 何を**保全**したいか整理。
- 地域の**風景**を守るため、**施工後**をイメージ

ONE TEAM

② 河川環境の創出

- 単調な水辺にせず、**縦断的な繋がり**を意識
- 生物の**生息・生育・繁殖**の場を**創出**する

③ 関係者間の連携

- 県、設計会社、**施工会社**が**積極的**に取り組む
- よいものを**創る喜びの共有・展開**

施工済みの区間の定点観測、モニタリング調査を行い
上流区間や他の河川への川づくりへ活かしていく
小学校の環境学習の場にも活用予定